

日本オートプシー・イメージング (Ai) 技術研究会
発起人代表 阿部一之

第1回「日本オートプシー・イメージング (Ai) 技術研究会」

時下、益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。Ai（オートプシー・イメージング：死亡時画像診断）における各種の画像検査、画像処理、画像管理の最新技術を活用して最適な画像情報を提供し、読影補助により社会貢献に寄与することを目的として設立しました。この度、第1回研究会を下記の日程にて開催いたしますのでご案内いたします。ご多忙とは存じますが、皆様のご参加をお待ち致します。

記

日時 2019年8月4日（日） 12:00～16:30（受付開始 11:00）

会場 国立がん研究センター 研究棟 大会議室

東京都中央区築地 5-1-1 <https://www.ncc.go.jp/jp/nccch/>

参加費： 1,000円（本研究会に入会していただきたく年会費 2,000円を合わせて徴収致します）

※事前の参加登録は必要ありません。

※研究会終了後に会費制の情報交換会を予定しています。

総合司会：田代和也（筑波メディカルセンター病院）

12:00～ 第1部「**設立総会**」

発起人代表 阿部一之

<研究会>

12:20～ 第2部「**教育講演**」

座長：尾形 学（佐賀大学医学部附属病院）

「Aiにおける診療放射線技師の役割」

（財）Ai情報センター 代表理事 山本 正二 先生

13:00～ 第3部「**招待講演**」

座長：小林智哉（筑波メディカルセンター病院）

「ラジエーションハウス誕生まで ～16年のキセキ～」

東京大学大学院総合文化研究科 特任助教 五月女 康作 先生

「ラジエーションハウス」監修

14:20～ 第4部 「共同研究テーマと新たな展開に向けての意見交換会」

座長：武井宏行（群馬大学病院） 木口雅夫（広島大学病院） 江端清和（福井大学医学部附属病院）

1. 「小児 X 線 CT 撮影条件の適正化」

○ 尾形学 武井宏行 木口雅夫 都丸健一 碓直樹

2. 「X 線 CT 撮影時のアーチファクト対策」

○ 中戸研吾 木口雅夫 石原敏裕 櫻井常男

3. 「Dual (Multi) Energy CT の活用」

○ 碓直樹 武井宏行 木口雅夫 江端清和 石原敏裕

4. 「MRI 検査の活用と撮像条件の最適化」

○ 小林智哉 田代和也 江端清和 小島正歳 都丸健一 小林智哉

5. 「警察依頼における犯罪事例への CT, MRI 撮像技術と 3D 画像処理技術の適正化」

○ 武井宏行 木口雅夫 江端清和 尾形学 小島正歳 金山秀和 中戸研吾

6. 「腐敗症例に対する CT, MRI 撮像法の適正化」

○ 金山秀和 武井宏行 江端清和 小林智哉 田代和也 吉田昌弘

7. 「個人認証における X 線撮影、X 線 CT 撮影法と 3D 画像処理技術の活用」

○ 松延佑将 武井宏行 吉田昌弘 小沼徹哉 碓直樹

8. 「大規模災害時 (DVI: Disaster Victim Identification, 災害被害者身元確認作業) の活用」

吉田昌弘 ○大川剛史 松延佑将 小林智哉 田村正樹 川端潤

9. 「Ai における読影補助に対するガイドライン化」

○ 櫻井常男 江端清和 阿部一之 田代和也 小沼徹哉 樋口清孝 高橋伸光

10. 「Ai 専門技師制度構築のあり方と運用について」

○ 江端清和 阿部一之 田代和也 吉田昌弘 樋口清孝

11. 「死後の個人情報と画像データの取扱いについて」

○ 阿部一之 武井宏行 吉田昌弘 小沼徹哉 中戸研吾

12. 「IAFR (The International Association of Forensic Radiographers) との海外交流プロジェクト」

○ 小林智哉 阿部一之 光野 譲 田代和也 中戸研吾

13. 「Ai 読影補助セミナーと e-ラーニング教材の開発について」

○ 樋口清孝 阿部一之

※ 施設名はホームページ（発起人名簿）でご確認ください。 ○班長、下線は発表者です。

https://japan-ai-imaging-techniq.amebaownd.com/pages/2703166/page_201903191611

16:30 閉会

< 国立がん研究センター 研究棟 案内地図 >

